

～「外来種」を持ち込まない、増やさない、移動しない！～

さて、みなさんは「外来種」という言葉を耳にしたことはありますか？「外来種」とは、外国など他の地域から人が持ち込んだ生き物のことです。外来種が増えると、もともとその地域にすんでいた植物や生き物が減少してしまいます。彩湖周辺にも多くの外来種がいます。そこで、センターでは定期的に外来種の駆除を行っています。先日は、ミニ彩湖のオオフサモを駆除しました。

外来種をそのままにしておくと地域の自然のバランスを崩したり、時には人の生活にも悪い影響を及ぼすことがあります。外来種として扱われている植物や生きものたちには罪はありません。私たち人間が、外来種を持ち込まない、増やさない、他の場所へ移動しないなど注意していくことが大切なのです(N)。



ワゴン車で4回に分けて運びました



## 季節の生き物

### イネ科の植物

いつもみなさんが校庭や公園で目にする雑草にも、すべて名前があります。今回はそんな身近な植物の中から「イネ科」の「動物の名前がつくもの」を紹介し



ます。イネ科の植物には、細長い葉っぱと種の入った穂がつきます。ネズミムギ イヌムギ カラスムギ  
右の3種は、穂の部分の大きさを大きくして見た写真です。違いがわかりますよね？

他にも「カモガヤ」「スズメノカタビラ」などがあります。同じように見える植物でも、調べてみるとおもしろい名前であることがわかったり、それぞれの特徴に色々な発見があります。まずは1種類を手に取り、「これは何だろう？」と図鑑で調べてみてください。植物の名前がわかると、通学路を歩くのがもっと楽しくなりますよ(S)。

# 講座案内 (6月~7月)

7月13日(日) **自然観察会** 雨天実施

## 「昆虫ウォッチング：夏」

木かげや草むらをのぞくとトンボやバッタ、セミなど虫たちの様子を観察することができます。講師の先生と一緒に夏の昆虫を観察してみませんか。

対象：一般・親子・小学生（3年生以下は保護者同伴）

定員：30名

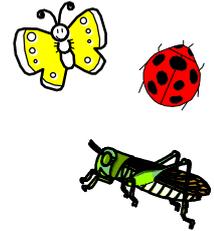
時間：10:00～12:00

持ち物：ぼうし、タオル、動きやすい服装(長そで、長ズボン)  
飲み物、虫とりあみ、虫かご(貸し出し可)

参加費：100円(保険代)

採集した昆虫は、観察ののち、もとの場所へ返します。

日陰がほとんどありません。暑さ対策をしっかりとってお越してください。



7月26日(土) **企画展関連講座** 雨天実施

## 「昆虫標本をつくろう」

センター周辺で昆虫の観察をしたあと、標本作りを行います。観察のポイント、標本作成の手順を覚えて、昆虫博士への第一歩を踏み出しましょう！

対象：小学校3年生～中学生

定員：30名

時間：10:00～15:00

持ち物：ぼうし、タオル、動きやすい服装(長そで、長ズボン)  
弁当・飲み物、虫とりあみ、虫かご(貸し出し可)

参加費：300円(保険代・材料費)

お昼をはさんだ講座です。昼食をご用意ください。

申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください(申し込みは代理の方でも結構です)。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

なお、申込みは講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。